

S a b o D - M a C オープニングセレモニーを開催

(平成16年12月16日)

当機構では、砂防情報管理システムの構築に伴い、この度S a b o D - M a C (砂防管理情報センター)の専用オペレーション室を設置し、各都道府県が保有する砂防関連情報をバックアップし、これらデータを適切に保管・活用する業務を開始することとしました。これを記念して12月16日に「S a b o D - M a C オープニングセレモニー」を開催いたしました。

来賓には、松下忠洋衆議院議員、国土交通省近藤浩一砂防部長、武居有恒京都大学名誉教授(当機構理事)をはじめ国土交通省、都道府県ならびに関係団体等約50名の方々にお越しいただき、盛大に式を開催することが出来ました。来賓の方々からは、砂防分野におけるデータセンターとして、都道府県等における砂防関連情報の利活用と砂防行政の推進に寄与することへの期待などが述べられました。式典に引き続き、導入された機器によるデモンストレーションを行い、保管されたデータの検索や集計・加工等の実際の作業をご覧いただきました。

当機構は、今後砂防関連情報を適切に“保管”する業務に、公益事業として“無償”で取り組んでいくとともに、これら情報を有効に活用することにより砂防行政サービスの向上が図られるよう、都道府県等の砂防情報管理のための仕組みづくりをお手伝い致します。また、これらの取り組みにより、我が国の砂防分野における統括的なデータセンターとしての公益的役割を担って参ります。



森理事長ご挨拶



松下衆議院議員祝辞



国土交通省近藤砂防部長祝辞



田畑研究所長による概要説明



懇親会場の模様



砂防情報管理システムを熱心に御覧になる
松下衆議院議員



来賓への砂防情報管理システムの説明